

海事産業群（海事クラスター）

1 わが国海事産業群の構成

海運業は、造船業及び船用工業とともにわが国海事産業群の中心的存在。

作成：（公財）日本海事センター



2 わが国海事産業群の規模

海事産業群全体の付加価値額は4兆4,471億円、生産額は11兆6,662億円、従事者数は中核的海事産業で約21万人。（総務省 令和2年（2020年）産業連関表 取引基本表及び雇用表に基づく推計）

作成：（公財）日本海事センター

	中核的海事産業			関連産業・隣接産業	全 体
	造船業	海運業	港湾運送業		
付加価値額(億円)	6,976	8,021	8,918	20,556	44,471
生 産 額(億円)	23,192	40,211	14,461	38,798	116,662
従 事 者 数 (人)	83,702	59,920	69,453	216,582	429,657

（注）産業連関表における「船舶・同修理」を造船業、「外洋輸送」及び「沿海・内水面輸送」を海運業、「港湾運送」を港湾運送業としている。これらの産業と取引がある他産業全てを関連産業・隣接産業とし、各産業との取引シェアに応じて海事産業群関連分を推計している。

3 わが国の海運業と造船業等の相関図

日本の海事産業群は、海運業と造船・舶用工業の強い結びつきが中心となっている。

出典：国土交通省海事局

